

歳入45.2% 歳出41.6%を執行

まちづくり総合支援、地域ケーブルテレビ施設整備補助、市民団体活動拠点施設整備、合併に伴う電算システムの整備、伝統的建造物群防災センター建設、などが主要事業

一般会計

平成16年度の地方財政は、平成15年度に引き続き、地方税収入や地方交付税の原資となる国税収入の大幅な減少、公債費の累増等により、大幅な財源不足の状況にあり、数次の景気対策による公共事業の追加や、減税の実施等により、借入金残高が急増しており、今後これらの償還負担により将来の財政運営が圧迫されることが強く懸念されています。

一方、地方公共団体は、徹底した行政改革を推進するとともに、歳出の徹底した見直しによる抑制と重点化を進め、効率的で持続可能な財政への転換を図り、財政の健全性の確保に留意しつつ、それぞれの地域経済の状況にかんがみ、個性と工夫に満ちた魅力ある都市と地方の形成、循環型社会の構築・地球環境問題への対応、少子・高齢化対策等の地域の課題に重点的に取り組み、住民福祉の向上に努めていくことが求められています。

こうした状況の中、本市は「第2次倉吉市行政改革大綱」に基づき、組織・機構の簡素合理化、事務事業の見直し、職員給与及び定員管理の適正化、収支状況の見直しなど行政運営全般にわたる改革の推進に努めてまいりましたが、厳しい財政状況の中、地方分権を進める「かぎ」となる市町村合併について、引き続き積極的に推進するとともに、財政運営においては、従来にも増して徹底した財源の重点的配分と経費支出の効率化に徹し、経常経費の節減、その他事務事業の見直し、行政経費の見直し等による合理化・効率化に努めることが必要です。

特別会計予算執行状況(4月～9月)

(単位：千円)

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険事業	4,119,071	1,923,231	1,708,561
介護保険事業	3,097,120	1,177,160	1,304,777
老人保健事業	5,259,760	2,246,954	2,361,266
簡易水道事業	126,369	18,915	42,702
住宅資金貸付事業	152,402	99,969	44,169
高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業	20,385	2,570	2,625
土地取得事業	54,003	1	1
上井羽合線沿道土地区画整理事業	538,766	0	87,599
〃(繰越)	36,477	36,477	36,393
下水道事業	3,568,439	659,778	1,727,769
〃(繰越)	1,930	29	0
駐車場事業	34,066	15,639	16,323
農業集落排水事業	952,067	33,261	330,972
高城財産区	3,534	2,626	1,015
小鴨財産区	654	0	94
北谷財産区	158	158	0
上北条財産区	32,708	32,511	0

本市の財政運営にあたり、平成16年度は、職員給、管理職手当、各種委員報酬、県内旅費日当の削減、市税・国保料前納報償金の減額、協議会・協会等への負担金、単市補助金の見直しなど経費削減に努め、「まちづくり総合支援」、「地域ケーブルテレビ施設整備補助」、「市民団体活動拠点施設整備」など市民と一体となって公共施設を整備し、医療・衛生・安全等の諸施策の推進による市民福祉の向上、教育・文化・スポーツ等の振興を図ることを目標に、魅力ある地域づくりに向けて、総額22,392,106千円の当初予算を編成しました。その後、「合併に伴う電算システムの整備」、「伝統的建造物群防災センター建設」の増などを補正し、現計予算額は、22,902,825千円となっています。

特別会計

いずれの特別会計も事業の効率化とあわせて、収支の均衡を考慮しながら、順調に執行しています。

一般会計予算執行状況(4月～9月)

(単位：千円)

(歳出)	支出済額	支出割合	予算額
議会費	95,344 (46.5%)		205,150
総務費	1,063,517 (36.2%)		2,934,385
民生費	2,139,199 (38.6%)		5,535,457
衛生費	873,722 (39.3%)		2,221,942
労働費	4,331 (44.0%)		9,841
農林水産業費	133,719 (18.4%)		728,477
商工費	1,904,878 (67.0%)		2,841,750
土木費	261,138 (11.4%)		2,290,292
消防費	318,086 (48.4%)		657,264
教育費	726,403 (44.9%)		1,617,429
災害復旧費	0 (0.0%)		23,000
公債費	1,901,755 (49.6%)		3,832,838
諸支出金	20 (10.0%)		200
予備費	0 (0.0%)		4,800
(歳出合計)	9,422,112 (41.1%)		22,902,825
繰越明許費	189,793 (93.6%)		202,815
(再計)	9,611,905 (41.6%)		23,105,640

(歳入)	収入済額	収入割合	予算額
市税	3,618,902 (63.5%)		5,700,119
地方譲与税	114,185 (35.9%)		321,214
利子割交付金	11,150 (28.6%)		39,000
配当割交付金	3,236 (108.0%)		2,997
株式等譲渡所得割交付金	3 (0.1%)		3,379
地方消費税交付金	352,730 (63.6%)		554,534
ゴルフ場利用税交付金	2,230 (34.9%)		6,390
自動車取得税交付金	23,657 (24.4%)		96,851
地方特例交付金	175,002 (101.2%)		173,009
地方交付税	3,899,471 (68.9%)		5,658,000
交通安全対策特別交付金	5,359 (55.8%)		9,600
分担金及び負担金	156,876 (45.2%)		346,700
使用料及び手数料	104,176 (41.1%)		253,385
国庫支出金	471,442 (21.5%)		2,191,694
県支出金	77,829 (5.5%)		1,427,882
財産収入	8,430 (13.4%)		63,102
寄附金	2,459 (38.5%)		6,383
繰入金	456,752 (81.9%)		557,378
繰越金	369,200 (100.0%)		369,200
諸収入	137,445 (4.5%)		3,068,408
市債	368,000 (17.9%)		2,053,600
(歳入合計)	10,358,534 (45.2%)		22,902,825
繰越明許費	79,763 (39.3%)		202,815
(再計)	10,438,297 (45.2%)		23,105,640

指定ごみ袋の全面有料化について

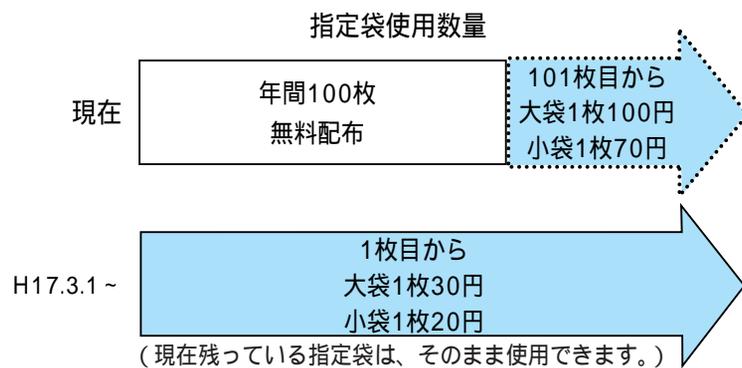
可燃ごみ用指定袋の無料配布を廃止します。

倉吉・関金合併協議会で協議した結果、更なるごみの減量化を図るため、平成17年度分以降の指定袋の無料配布(各世帯年間100枚)を廃止することになりました。

指定袋は大袋1枚30円・小袋1枚20円で販売します。

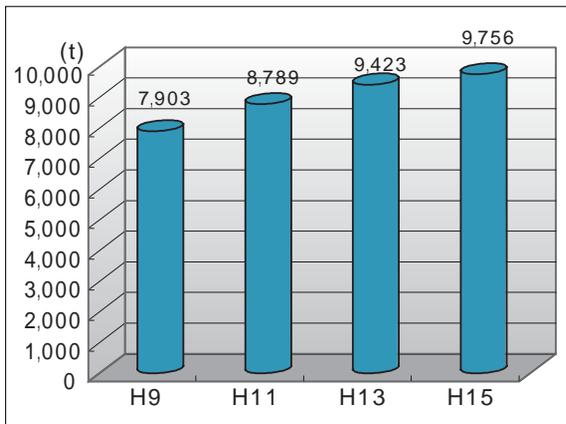
可燃ごみ処理手数料(指定袋の販売価格)は、現在指定袋を年間100枚無料配布し、100枚を超える場合は大袋1枚100円・小袋1枚70円で購入することにより納付していただいていたましたが、平成17年3月1日からは、1枚目から大袋1枚30円・小袋1枚20円で、市内のスーパー・ホームセンター・コンビニエンスストア等で購入していただきます。

現在残っている指定袋は、そのまま使用できます。



指定袋販売店	
新あじそうパープル店	東宝新町店・上井店・ロータリー店・西倉吉店・米田店・河北店
めいりんショッピングセンター	スーパーホームセンターいない倉吉中央店・ハウジングランドいない倉吉西店・羽合店
コンビニエンスストアシティ	マルイ倉吉中央店 福田商店秋喜店・上福田店
ホームセンターウッディ	丸合西倉吉店・倉吉東店
ダイエー倉吉サンピア店	マックロード河北店
シンヤクドー倉吉北店・倉吉南店	ポプラ倉吉生田店
ポプラ倉吉和田店	ポプラ倉吉上井店
(H16・12・31現在)	

【家庭系可燃ごみ搬入量】



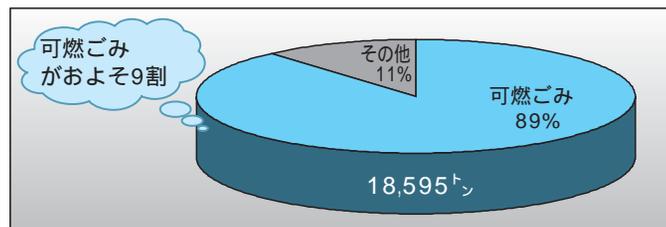
H9年度 H15年度 約23.4%増加!

【平成15年度ごみ収集・処理経費とごみ搬入量】

区分	倉吉市全体	市内一世帯あたり	市民一人あたり
収集・処理経費	398,936千円	20,941円	8,031円
ごみ搬入量	18,595トン	976kg	374kg
内 家庭系可燃ごみ	9,756トン	512kg	196kg

ごみ袋一枚あたり(5kg)の収集・処理経費は107円!

【平成15年度ほうきリサイクルセンター搬入量】



ごみの分別・リサイクルの推進に努め、ごみの減量化にご協力をお願いします。

書籍名	掲載の期間	販売金額	巻番号	販売価格
第2版	1978.4.1~1983.3.15	2,200円	第1巻 古代編	4,700円
第3版	1983.4.1~1988.3.15	2,700円	第2巻 中・近世編	5,500円
第4版	1988.4.1~1993.3.15	3,500円	第3巻 近・現代編	7,600円
第5版	1993.4.1~1998.3.15	5,000円	第4巻 自然・文化編	6,900円
			第5巻 別巻	3,400円
			箱	600円
			合計	28,700円

市報縮刷版

倉吉市史・市報縮刷版の販売をしています。

市では、倉吉市の古代から現代、自然と文化などについて編さんした倉吉市史と、昭和二十八年十月に第一号を発刊してから平成十年三月十五日号(第千二百十号)までを縮小してまとめた市報縮刷版の販売を行っております。(ただし第一版は完売)

今年関金町との合併の前に、もう一度倉吉市を振り返ってみませんか。

残りわずかです。是非この機会にご購入ください。

倉吉市史

2月の倉吉市営温水プール水中運動教室

倉吉市営温水プールでは、2月から開催する水中運動、水泳の各種教室の受講者を募集します。

水中運動教室

・運動不足解消コース

水中運動が初心者の人でも気軽に取り組めるように、水中歩行やストレッチ等を取り入れたプログラムです。水の抵抗を利用して無理なく楽しく運動不足を解消していきます。

・筋力アップコース

水中運動経験者向けに、水中歩行を中心にを行い、水の抵抗を利用した筋力トレーニングなどを取り入れて、楽しみながら筋力アップをめざします。

アクアフィットネス

音楽に合わせた水中エアロビクスは、体力アップやシェイプアップ、ストレス解消に役立ちます。夕方開催・事前申込み不要ですので、仕事帰りでも気軽に参加いただけます。

ワンポイント・アドバイス

水中運動、水泳に関する質問に対して、指導員がプール場内でわかりやすくアドバイスをいたします。利用目的にあわせたメニューの提案も行っていますので、ぜひお試しください。

教室名		開講日	定員	回数	時間	対象	参加費	申込期限
水中運動	運動不足解消コース(初心者)	2/25~3/18(毎週金曜日)	30	全4回	13:30~14:30	18歳以上の人	<市内の人> 1回につきプール利用料金が必要	2月6日(日) 必着
	筋力アップコース	2/23~3/16(毎週水曜日)	30	全4回	10:30~11:30		<市外の方> 1回につきプール利用料金と受講料300円が必要	
アクアフィットネス		2/2・9・23(水曜日)	30	各1回	18:30~19:30		1回につきプール利用料金と受講料400円が必要	当日申込み
ワンポイント・アドバイス		2/4・11・25(金曜日)	-	-	12:00~12:30	プールご利用の方 どなたでも	無料	当日申込み

プール利用料金

一般 500円(午後6時以降300円)、小・中・高校生 200円(午後6時以降100円)

申込み方法

温水プール受付での直接申込み、又はハガキかFAXで「希望の教室名と月日(複数記入可) 郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号」を記入し、申し込みください。(期限必着)

なお、定員を超えた場合は、2月13日(日)に抽選会を行います。抽選会の詳細については、申込者に別途ご案内します。アクアフィットネスの事前申込みは不要です。教室当日の30分前から温水プール受付にて先着順に受付します。

教室参加料にはプール利用料金を含みますので、当日の教室終了後もプールを続けてご利用いただけます。

倉吉市営温水プール ☎47-1186 ☎47-1187 営業時間/午前10時~午後8時 休館日/月曜日(祝祭日の場合は翌日)

施設定期点検のため、2月14日(月)~21日(月)の間休館します。

鳥取県警察音楽隊コンサート
倉吉市・関金町合同成人式
とき…一月十日(月・祝)
午後一時三十分
会場…倉吉未来中心 大ホール
入場無料
倉吉市・関金町合同成人式
において、鳥取県警察音楽隊コ
ンサートが行われます。成人式に
は市民の皆様も参加できますの
で、みなさんで新成人を祝い、
鳥取県警察音楽隊のコンサート
もお楽しみください。
連絡・問い合わせ先
生涯学習課(☎47 1182)
(月曜休館)

交通事故の相談(無料)
—お気軽にどうぞ—
交通事故!。加害者、被害者
どちらも悲惨なものです。不幸
にして事故にあい、こまってい
ませんか。
日本損害保険協会では、無料
であなたの相談に専門の指導員
が親身になって応じます。電話
でもかまいませんのでお気軽に
相談ください。
相談日 平日は午前九時~午
後五時まで(土曜日・日曜日・
祝日は休み)
弁護士相談日 第一・第三水
曜日 午後一時~四時まで
相談・問い合わせ先
鳥取市今町一・三三
住友生命鳥取ビル三階
鳥取自動車保険請求相談センター
(☎08577244233)